

シルバー人材センター



シンボルマーク

ニュース

ゆんたく

〈発行所〉

公益社団法人 沖縄市シルバー人材センター

〒904-2155 沖縄市美原3丁目1番1号

電話番号 (098) 929-1361

<http://www.okinawasisi.com>

6月末現在の会員数544人

(男性336人・女性208人)

令和2年度定時総会開催 事業・決算報告承認

公益社団法人沖縄市シルバー人材センターの令和2年度定時総会が6月12日、シルバーワークプラ

ザ2階大会議室で開催され、令和元年度の事業報告及び収支決算報告等が審議され、それぞれ承認された。今回の総会開催は、新型コロナウイルス感染防止のため、会場を変更して縮小。会員は委任状提出により招集せず理事及び地区長の出席にとどめ、代理人による議決権の行使で議決を行うという異例の定時総会となった。



全員マスク着用で席の間隔を空け、窓を開けての換気や消毒液の備え付けなど万全のコロナ対策の中で開催

議事

議案第1号 令和元年度事業報告

議案第2号 令和元年度収支決算報告

議案第3号 役員の選任

議案第4号 理事長に対する権限委任

報告

報告第1号 令和2年度事業報告・収支予算



議長 宗明副理事長を選出。会員総数534人中、407人（出席者21人、委任状386人）の過半数で総会成立を宣言。議案第1号から第4号まで審議、すべて原案通り承認決議された。報告事項として、令和2年度事業計画及び収支予算について、理事会において承認された旨の報告があった。



定時総会は同日午後1時30分に開会。安全推進員の上江洲勝さんの司会で進行了。

最初に、上原秀雄理事長が挨拶（2面に全文掲載）。続いて、祝辞として桑江朝千夫沖縄市長からメッセージが寄せられ、その中で「新型コロナウイルスの感染拡大で様々な分野で多くの市民が影響を受けている。市として早期の経済

回復旧を目指し、継続して支援を行うとともに、シルバー人材センターの皆さんと連携を図りながら生きがいを持って暮らせるまちづくりに取り組んでいきたい」と司会で読み上げた。

定時総会理事長あいさつ(全文)



令和2年度定時総会を開催するにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。本日は、定時総会へご出席を頂きました皆様、誠にありがとうございます。

本来でしたら、多くの会員の皆様のご出席、又ご来賓をお招きして、定時総会の開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症防止のため、このような形での開催になりましたことをご了承ください。

なお、本日は桑江沖縄市長より、激励のメッセージが届いておりますので、後ほどご披露させていただきたいと思っております。

沖縄県においては、5月1日から1ヵ月以上に亘り、新型コロナウイルスの感染は確認されていませんが、会員の皆様には、これから先も「就業活動」や「日常生活」等においては出来るだけ「3密」を避け、感染予防対策を十分に意識した行動をお願いいたします。

昨年度は、当センターの課題である「会員の拡大」と「就業機会の拡大」について、役員や地区会員の皆様と十分協議し、目的を達成するために取り組んでまいりましたが新型コロナウイルスの感染拡大は、センターの事業運営へも大きな影響を及ぼしております。

令和元年度の主な事業実績は、「会員数」543人(23人の減)、「契約金額」約2億8千7百万円(約844万円の減)、「就業延人員47,034人日」(1,164人日の減)となり、全項目で前年度を下回る結果となっております。

特に「会員の拡大」については、地域自治会との連携による会員募集チラシの配布や入会相談窓口を設置するなど会員の拡大に努めてきましたが、会員の増加には至っていません。今年度も引き続き会員の入会強化事業に積極的に取り組むと共に、退会者の抑制にも取り組んでいくことが重要だと思われまます。

少子高齢化が急速に進む中、国の施策では、定年年齢の引き上げや継続雇用など高齢者の就労促進が喫緊の課題として掲げられており、高齢者の働き方についてセンターとしてどのように臨むのが重要な課題であると思われます。次に、センター事業において最重要課題である「安全・適正就業」についてですが、「安全・適正就業委員会」「安全推進員」等による巡回パトロール強化や会員間による声掛けを推奨し、安全に対する意識の高揚を図ったことにより、令和元年度の事故発生件数は3件と、前年度に比べて半減しております。

安全で適正な就業については、今後とも会員及び役員が一体となり「事故の未然防止」「発生事故の検証と今後の対策」「会員への

情報提供」など事故の撲滅に取り組んでまいります。会員一人一人のご理解とご協力によるものが大きな力になるものと考えております。これからも地域社会のニーズを先取りし、会員の技術・能力を高め、仕事を通じて地域社会の発展に貢献していくことがセンターの担うべき重要な使命であり、これがとりもなおさず会員の皆様の生涯現役・健康寿命アップにつながることを祈ります。

ご承知のとおり、新型コロナウイルスの終息はまだまだ見えておりません。長期的な不安と様々な影響が出ている状況ではありますが、同時に、これからの熱中症対策にも十分に留意してまいりたいと思っております。当センターでは、会員の安全・安心を第一に「請負・委任」による就業、また「介護予防・日常生活支援総合事業」や「労働者派遣事業」による就業に取り組む、時代のニーズに対応した就業の場の提供・拡大に取り組んでまいります。今後とも、知識や経験、技能を活かし働くことを通じて「生き生きと活動する社会」の実現を目指して、役員一丸となって事業の推進に努め「就業」や「ボランティア活動」をはじめ、活力ある地域社会の構築に寄与してまいり所存でありますので、会員の皆様方のお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げますと共に、皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。

令和2年6月12日

理事長 上原 秀雄

第3回
理事会理事長に上原氏 副理事長は浜比嘉氏を再選
総会終了後 正副理事長を選任

新理事による最初の理事会が、同日の総会終了後同じ会場で開かれた。定款に基づく互選で正副理事長の選任が行われ、理事長に上原秀雄氏（美里中校地区）、副理事長に浜比嘉宗明氏（宮里中校地区）がそれぞれ再選出された。

（4面に新役員一覧）

理事会も総会同様に全員マスクを着け、密を避けるため席の間隔を空けて開催



玉城テル子さん
（写真右）



又吉綱一さん
（写真右）

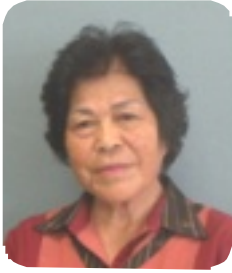
**又吉綱一さんと玉城テル子さんを表彰
役員としてセンターの発展に寄与**



前列右から玉城テル子さん、又吉綱一さん、後方は上原秀雄理事長

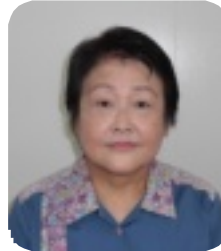
同日開催の定時総会で役員表彰があり、前理事の又吉綱一さん（山内中校地区）と玉城テル子さん（美東・東中校地区）に感謝状が授与された。両氏は、シルバー人材センターの理事として高齢者の就業の確保と生きがいの創出に尽力、またセンター事業の発展に寄与、これまでの実績が認められたもの。

令和2年度新役員紹介

役 職
氏 名
中校地区理 事 (再任)
塩川 初江
(美 里)理 事 (再任)
東條 正躬
(美東・東)副 理 事 長
浜比嘉 宗明
(越來・宮里)理 事 長
上原 秀雄
(特別会員)理 事 (再任)
小橋川 啓
(安慶田)理 事 (再任)
宮城 一文
(特別会員)理 事 (再任)
渡口 正美
(特別会員)理 事 (再任)
須田 勝
(特別会員)監 事 (再任)
安次富 正文
(特別会員)監 事 (再任)
比嘉 幸雄
(特別会員)理 事 (新任)
喜納 愛子
(美東・東)理 事 (新任)
比嘉 榮徳
(山 内)理 事 (新任)
仲宗根 弘
(美 里)

就業相談員へ委嘱状交付

6月15日付で就業相談員として、上原秀雄理事長から左記の2人に委嘱状が交付された。会員や入会希望者などの相談事業を担当する。

仲里栄信相談員
(山内中校地区)奥原弘子相談員
(安慶田中校地区)

この度「入会・就業相談担当」を拝命致しました。会員の皆様が気軽に相談に来られるような雰囲気づくりに努めます。よろしく願致します。

一人でも多くの方に入会して頂き、会員が生涯現役の気概を持って、健康で充実した人生を送られるよう、微力ながらお手伝いできればと思っています。

就業相談日のお知らせ

毎週月・水曜日
午前10時～午後4時
シルバーワークプラザ会員研修室
お気軽にご相談ください。

壁面緑化パネルに新しい草花 コザ運動公園 趣向凝らしポット入れ替え

壁面緑化パネル植栽作業に当たるのは外間元二公園草刈班の皆さん



沖縄市の玄関口ともいえる沖縄自動車道南インターに接するコザ運動公園。正門付近の歩道沿いに壁面緑化パネル植栽作業が6月10日から始まった。この作業は、沖縄市から当センターが受託しているもので、以前に飾花したものを取り外して新たにモスローゼなどの草花に植え替える。初日は、壁面パネルからポットを取り外して土を入れ替えた。公園周辺の壁面を色とりどりの草花で飾り、緑と花いっぱいガーデンシティーとして沖縄市のイメージアップを図る。高吉満弘担当は「新たな草花で趣向を凝らした壁面にしたい」と話した。



公園草刈就業調整会議

令和2年度公園草刈就業調整会議が6月19日、シルバーワークプラザ2階会議室で開催され、6グループのうち4グループのリーダーが出席。

この日は、草刈り作業の日程等の調整を行ったほか、新たに中城港湾内の公園が加わることに對して、負担過重にならないように担当事務局と各グループが相互に連携して取り組んでいくことを確認した。また熱中症対策について、これから暑さが増していく中で、こまめの水分補給や休憩をとるようにリーダーが率先して就業会員への声掛けするよう要望した。

最後に、7月の「安全・適正就業推進強化月間」にあたって、7月1日の出発式への参加協力を呼び掛けた。



(右から) 金城一成リーダー、諸喜田茂一リーダー、又吉健二リーダー、城間勇太担当職員、高吉満弘安全推進員、金城潔事務局長、外間元二リーダー

事故撲滅**7月は「安全・適正就業推進強化月間」**

当センターでは、右記のとおり「**安全・適正就業推進大会**」を開催し、**安全・適正就業**に対する意識の高揚に努める。

今年度は新型コロナウイルス感染症防止の観点から規模を縮小した大会とします。ご了承下さい。

安全・適正就業推進大会**日時 令和2年7月17日(金)****午後1時30分****場所 沖縄市農民研修センター****事故防止対策の徹底を！**

7月1日から、シルバー人材センターの「**安全・適正就業推進強化月間**」がスタートした。令和元年度は3件の事故(受託事業2件、派遣事業1件)が発生したが、強化月間を機に事故撲滅を目指す。

令和2年度「安全・適正就業推進強化月間」実施要綱**目的**

シルバー人材センター事業を推進する上で、会員の健康管理と安全で適正な就業の確保は最重要課題である。

令和元年度においては、会員間による声掛けを行うなど安全意識の共有と各就業現場における事故防止対策を強化してきましたが、残念ながら3件の事故が起きている。会員及び役職員が一体となり、今年度はより一層、事故防止対策を徹底しなければならぬ。よって、7月の「安全・適正就業推進強化月間」においては、安全・適正就業の徹底強化を図り、事故のない安全な就業環境づくりを推進すべく次のとおり取り組む。なお、今年度は新型コロナウイルスの感染防止の観点から、参加人数を制限した開催とする。

1 「安全・適正就業推進強化月間」の取組み**(1) 期間 令和2年7月1日(水)～31日(金)****(2) 取組内容**

- ① 「安全・適正就業推進大会」の開催
・日時 令和2年7月17日(金)
午後1時30分
- ・場所 沖縄市農民研修センター
・横断幕やのぼり等の掲揚
- ② 県シルバー連合主催の「安全大会」等への参加
- ③ その他、安全講習会等の開催

2 安全スローガン

令和2年度(令和4年度)シルバー人材センター
全国統一安全就業スローガン

『いつまでも 働く喜び 無事故から』**3 安全・適正就業への取組み**

安全・適正就業の取組みについては「安全掲示板」「ホームページ」「ニュースゆんたく」等を活用した情報の提供を行うとともに、会員自身の健康管理と事故防止対策の意識高揚を図るための取組みを行う。

(1) 安全就業

ア 就業前のラジオ体操と作業ミーティングを徹底し、会員の健康状態を把握

イ 就業現場の「安全巡回パトロール」の実施強化

ウ 安全衛生教育及び各種講習会の充実・強化

エ 刈払機、機械器具及び安全保護具等の点検整備の実施強化

オ タイヤ止め使用の徹底と「高齢運転者等に係るガイドライン」の活用

カ 「安全就業ハンドブック」「安全・適正就業マニュアル」等の配布と活用

(2) 適正就業

ア 「適正就業ガイドライン」を活用した、適正な就業の徹底

イ 臨時的・短期的・軽易な就業の徹底

ウ 発注者からの「指揮命令」や「混在就業」等の排除

エ 「受注票」「契約書」「請書」等における不適正な記載の確認及び就業実態の自主点検

第4回理事会はみなし決議

左記議案について「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条」及び「定款第38条」の規定により、理事全員が書面でもって同意の意思表示をしたため、理事会決議を省略し、みなし決議となった。

議案第1号「正会員の入会」について

7人(女性3人・男性4人)が承認され、その結果6月26日現在の会員数は544人(女性208人・男性336人)となった。
なお、5月の退会者は0人。

前月に引き続き激減 ―5月実績―

令和2年5月の主な実績では、会員数537で16人の減(▲2%)、就業実人員312人で20人の減(▲6%)、就業延人員2913人で1122人の減(▲38%)、配分金約1505万円で約494万円の減(▲32%)、契約金額約1878万円で約594万円の減(▲31%)となった。
(対前年比同月比)

無事故記録

令和2年6月11日
2年6月26日現在

15日

今年度最初の損害事故 飛び石がフロントガラスに

今年度最初の事故が発生した。

＊ 事故内容…刈払機使用中の飛び石事故

＊ 発生日時…令和2年6月11日(木)
午前11時から12時頃の間

＊ 発生場所…沖縄こどもの国 職員専用駐車場

＊ 事故状況…事故翌日の12日(金)、こどもの国業務担当者より事故の問合せあり。職員が前日の就業帰宅時に自家用車のフロントガラスに15ミリ大の破損とびび割れがあった。刈払機の飛び石によるキズではないか、との申し出があった。当日は車両近く(約25m)で刈払機作業があった。現場にて確認・検証した結果、車両の駐車位置や刈払い機の作業場所、推測される飛び石の方向などから、刈払機による飛び石事故であると判断した。

＊ 事故原因…こどもの国との申し合わせ事項で、駐車車両の周辺は作業しないことになっていて、就業会員にもその旨通知しているが、周知徹底されていなかった。また、そこまでは飛散しないだろうという安易な判断で防護ネットを設置しなかったのが主な原因。

＊ 事故後の対応…事故当日に就業した会員2名を招集し、緊急のミーティングを行い事故状況の経緯説明とこどもの国との申し合わせ事項の再確認と事故防止の徹底を約した。



新入会員紹介

6月26日付で7人(女性4人・男性3人)が新会員として入会しました。
地区会員の皆さんよろしく。

屋宜 光栄 (美里中学校地区)
宇良 宗光 (美里中学校地区)
眞崎 均 (美東・東中学校地区)
下里 キミ子 (コザ中学校地区)
仲宗根 末子 (山内中学校地区)
許 園子 (美東・東中学校地区)
島袋 強 (美東・東中学校地区)

「刈払機取扱作業者に対する 安全衛生教育」のお知らせ

“ 技術・技能及び
安全面の向上を目指す ”

- ・ 開催日 令和2年7月22日(水)
午前9時～午後4時
- ・ 場所 シルバーワークプラザ
会議室
- ・ 参加希望者は7月20日(月)までに事務局へお申し込みください。

60歳! 人生これから!

シルバー人材センターへ 入会しませんか?

1週間に**2・3日**
働けたらいいのに!

毎日なにも
することがない!
退屈だ!

でも、
きつい仕事は
ムリ!

「この歳で働ける!仲間が出来た!」年をとると実感も時間もユツタリと訪れます。60歳以上、沖縄市在住で健康で働く意欲のある方ならどなたでも歓迎。安全で簡単、軽易な仕事があります。ぜひお話を聞きに来てください。



現在のシルバーでの主な仕事

- ・軽い労働
- ・家内外の掃除、片付け
- ・草刈り、植木の手入れ
- ・大工仕事、他
- ・一般
- ・電話受け付け
- ・パソコン、スマホ講師
- ・宛名、賞状書き
- ・訪問介護
- ・その他いろいろ



◇7月の予定◇

- ・10日(木) 午前10時
新会員入会説明会
- ・17日(金) 午後1時30分
安全・適正就業推進大会
- ・21日(火) 午前10時
第5回理事会
- ・27日(月) 午前9時
刈払機取扱い作業者
に対する安全衛生教育

編集後記

おそろおそろ県内を見渡せば、新型コロナウイルスが収束したかのように見える。県をまたぐ人々の移動自粛が解除され、観光地の本県には大勢の人が出がテレビに映し出された。これからの夏本番と相まって人の往来は一段と増えることだろう。しかし、それはあくまでも一つの希望だ。コロナ禍は、依然として続く。第2波・3波が十分に予想されるというから私達の不安は尽きない。加えて、熱中症にも留意しなければならない。炎天下の就業現場でのマスク着用は熱中症に直結する危険がある。コロナ対策、熱中症対策の両立をいかに図るか。

編集

東條 正躬
大城 博